

令和5年度第2回国民健康保険運営協議会議案

日 時 令和5年11月27日（月）18時30分～

場 所 芽室町役場 2階 第7会議室

- 1 開 会
- 2 町長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 会議録署名委員指名
- 5 報告事項
（1）第2期データヘルス計画の評価について
- 6 町長諮問
- 7 議 事
（1）国民健康保険税条例の一部改正について
・産前産後期間における免除措置の創設について
（2）第3期データヘルス計画の方針について
- 8 会長答申
- 9 その他
- 10 閉 会

第2期データヘルス計画 評価

1 中長期目標～患者数を評価する～

- ・虚血性心疾患、脳血管疾患の患者数は減少した。
 - ・医療費の状況は、入院に係る費用は減少し、入院外が増加した。
- ただし、被保険者数が減少しており、被保険者全体に占める割合をみると改善していない。

2 短期目標

- ・ほとんどの評価指標について悪化した。

3 まとめ

新型コロナウイルス感染症の影響により、健康診査並びに通院受診とともに受診控えが生じ、また、思ったとおりの保健事業を展開することができなかった。

医療費の伸び率は国・道に比べ抑制されているが、新型コロナウイルス感染症の影響による全国的な入院日数の低下も報告されており、医療費の抑制が被保険者の健康状態の改善によるものとは判断しきれない。

新型コロナウイルス感染症の影響によるマイナス要因が多い中、被保険者へのアプローチを改めて模索し、巡回ドック受診時における次年度予約制度の開始、健診自己負担額一律1,000円への引き下げなど、特定健診を受診しやすい環境作りを進めた。受診勧奨や保健指導では、面談や訪問が制限される中で効率的な電話による介入を試み、電話介入でも効果的なケースがあることがわかった。児童・生徒生活習慣病健診に対する保健指導では、令和3年度から対象を全学年に拡大し、対象者全員に保健指導を行うことができた。

①

事業全体の評価の基準

健康課題番号	中・長期目標	評価指標	目標値	実績値						評価ランク	実績値の評価 (ベースラインとの比較)	
				ベースライン	H29	H30	R1	R2	R3			R4
				5,649人	5,401人	5,245人	5,098人	5,015人	4,831人	4,670人		
I II III IV V VI VII VIII IX	(1) 虚血性心疾患を減らす	虚血性心疾患患者数(人) ※下段は参考値:被保険者全体に占める患者の割合	減少	170人 3.0%	190人 3.5%	168人 3.2%	151人 3.0%	163人 3.3%	165人 3.4%	154人 3.3%	A	判定区分 備考
	(2) 脳血管疾患を減らす	脳血管疾患患者数(人) ※下段は参考値:被保険者全体に占める患者の割合	減少	93人 1.6%	107人 2.0%	92人 1.8%	88人 1.7%	84人 1.7%	93人 1.9%	88人 1.9%	A	
	(3) 人工透析患者を減らす	人工透析患者数(人) ※下段は参考値:被保険者全体に占める患者の割合	減少	11人 0.2%	7人 0.1%	8人 0.2%	7人 0.1%	8人 0.2%	10人 0.2%	10人 0.2%	A	
	(4) 医療費を抑制する(入院の伸び率を抑える)	一人当たりの医療費(入院・月平均/円)	減少	8,570	7,780	8,170	8,820	7,590	8,530	8,130	A	
		一人当たりの医療費(入院外・月平均/円)	減少	14,050	13,780	13,090	13,360	13,360	14,660	15,400	C	

※各疾患の患者数は、KDB「厚生労働省様式3-5、3-6、3-7（各年度6月作成分）」の数値を転記
※1人当たりの医療費は、KDB「地域の健康課題の把握」の数値を転記

②

健康課題番号	中長期目標を達成させるための短期的な目標				実績値						評価		
	短期目標番号	短期目標	評価指標	目標値	ベースライン	H29	H30	R1	R2	R3	R4	評価ランク	評価理由
II III IV V VI VII VIII IX	①	特定健診を利用し、状態に応じた保健指導を実施する。	特定健診受診率	60%	34.8	39.5	36.0	37.8	34.0	37.3	38.7	B	新型コロナウイルス感染症による受診控えは改善の傾向を見せたが、増加には至っていない(6年平均37.2%)
			特定保健指導実施率	70%	62.8	50.3	67.8	53.2	38.6	56.1	58.3	C	減少している。
			情報提供受領数を増やす(人)	450人	429	409	393	389	366	300	267	C	減少している。
			若年健診対象者に対する保健指導介入率を増やす(%)	増加	83.3	84.2	72.5	77.1	35.3	80.0	55.6	C	減少している。
			児童・生徒生活習慣病健診に対する保健指導介入率を増やす(%)	増加	31.4	50.0	65.0	100.0	84.6	87.0	100.0	A	改善している。
I II III IV V VI VII	②	高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等を減らす。	特定健診受診者(40～64歳)で、血圧(140/90以上)の割合者(男性)(%)	14.3	16.0	14.5	14.9	18.7	14.7	14.9	12.8	A	改善している。
			特定健診受診者(40～64歳)で、血圧(140/90以上)の割合者(女性)(%)	9.3	8.4	9.7	8.9	10.4	10.4	11.7	10.0	C	悪化している。
			特定健診受診者(40～64歳)で、LDLコレステロール(160mg/l以上)の割合(男性)(%)	8.8	13.7	9.4	11.0	12.5	12.0	10.8	12.5	C	悪化している。
			特定健診受診者(40～64歳)で、LDLコレステロール(160mg/l以上)の割合(女性)(%)	13.6	13.1	13.4	10.9	12.5	12.2	10.2	8.5	A	改善している。
			特定健診受診者(40～64歳)で、糖尿病薬内服者またはHbA1c6.5以上の割合(男性)(%)	9.8	8.5	12.0	13.8	11.5	13.2	12.6	15.1	C	悪化している。
			特定健診受診者(40～64歳)で、糖尿病薬内服者またはHbA1c6.5以上の割合(女性)(%)	3.2	2.8	2.7	6.0	4.6	5.7	3.4	5.0	C	悪化している。
			特定健診受診者(40～64歳)で、メタボリックシンドローム該当者の割合(%)	12.1	10.3	11.8	14.9	15.3	15.7	14.4	15.0	C	悪化している。
			特定健診受診者(40～64歳)で、メタボリックシンドローム予備群の割合(%)	10.3	8.9	11.6	9.2	10.8	8.7	8.8	9.5	A	改善している。
			特定健診受診者(40～64歳)で、HbA1c8.0%以上の未治療者の割合減少(男性)(%)	0.0	0.0	0.4	1.4	0.3	1.1	1.1	0.8	C	悪化している。
特定健診受診者(40～64歳)で、HbA1c8.0%以上の未治療者の割合減少(女性)(%)	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	B	変わらない。		

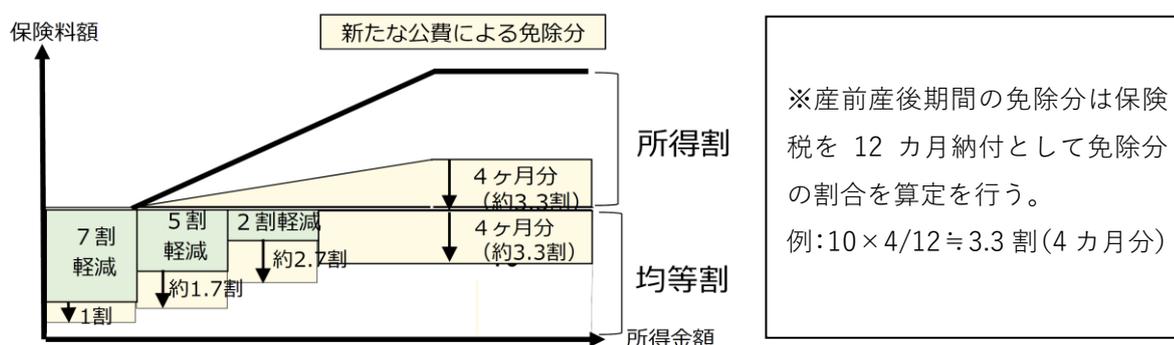
国民健康保険税条例の一部改正について

～産前産後期間における保険税免除措置の創設について～

子育て世帯の負担軽減、次世代育成支援等の観点から、全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律(令和5年法第31)、それに伴う関係政令の整備に関する政省令が交付され、出産する被保険者に係る産前産後期間相当分(4か月間)の保険税(均等割額・所得割額)の免除措置が創設される。

これに伴い、芽室町国民健康保険税条例を一部改正し、新たに「産前産後期間相当分の保険税免除に係る規定」を創設する。なお、令和6年1月を施行予定とする。

【イメージ図：均等割・所得割の免除】



【出典：厚生労働省 社会保障審議会医療部会資料1】

【対象】

出産する被保険者
令和5年度見込数 4名

【免除措置】

届出により、出産予定月の前月から出産予定月の翌々月までの期間(4カ月分)に係る出産被保険者の所得割額及び均等割額が免除される。

※令和5年度は、令和6年1～3月分の保険税が免除対象。

【軽減対象期間の例～8月出産の場合】

	4月	5月	6月	7月	8月 出産(予定)日	9月	10月	11月
単胎出産				●	●	●	●	
多胎出産		●	●	●	●	●	●	

【国・地方の財政負担割合※法定繰入金的位置付け】

国 1/2 北海道 1/4 芽室町 1/4

* 芽室町におけるデータヘルス計画の概要（現時点案）

地域の健康レポート（Regional Health Report）

【目的】 疾病の発症や重症化を予防し、健康で長生きする。

【必要な保健事業】 ○特定健診受診率向上対策 ○生活習慣病発症予防及び重症化予防対策 ほか

【課題】 ①特定健診未受診者が多く、生活習慣病の早期発見及び重症化予防に繋がらない ②高血圧症、脂質異常症、糖尿病が重症化し、腎不全等の疾患に繋がっている。

基本情報

■人口 (単位：人)			■高齢化率 (単位：％、ポイント)			■健康寿命(平均自立期間) (R4年度) (単位：年)			
カテゴリ	芽室町	国	カテゴリ	芽室町	国	カテゴリ	芽室町	国	差(市町村-国)
H30	18,667	127,443,563	H30	28.9	27.6	男性	81.9	80.1	1.8
R4	18,029	125,416,877	R4	30.4	28.6	女性	85.4	84.4	1.0
増減(R4-H30)	▲ 638	▲ 2,026,686	増減(R4-H30)	1.4	1.0	※KDB「地域の全体像の把握」			
増減率(R4/H30)	▲ 3.4%	▲ 1.6%	※住民基本台帳 (1月1日時点)						
※住民基本台帳 (1月1日時点)									

【基本情報(対国)】

- 人口減少のスピードが速い
- 高齢化率が高く、高齢化のスピードも速い。



健診

カテゴリ	R3年度				R4年度			
	芽室町	国	芽室町	国	芽室町	国	芽室町	国
特定健診受診率	37.3%	88.0%	36.4%	60.0%	37.3%	88.0%	36.4%	60.0%
特定健診指導実施率	56.1%	68.0%	27.9%	60.0%	56.1%	68.0%	27.9%	60.0%
後期健診受診率	11.9%	-	23.6%	-	11.9%	-	23.6%	-

カテゴリ	R3年度				R4年度			
	芽室町	国	芽室町	国	芽室町	国	芽室町	国
BMI (25以上)	40.6%	22.0%	34.2%	22.1%	40.6%	22.0%	34.2%	22.1%
ALT(GPT) (31以上)	28.9%	10.1%	22.1%	9.6%	28.9%	10.1%	22.1%	9.6%
HDL-C (40未満)	6.4%	1.4%	7.5%	1.3%	6.4%	1.4%	7.5%	1.3%
空腹時血糖 (100以上)	40.4%	21.7%	31.8%	20.3%	40.4%	21.7%	31.8%	20.3%
HbA1c (5.6以上)	66.9%	62.4%	58.5%	56.8%	66.9%	62.4%	58.5%	56.8%
LDL-C (120以上)	49.4%	51.2%	47.5%	56.7%	49.4%	51.2%	47.5%	56.7%

カテゴリ	R3年度				R4年度			
	芽室町	国	芽室町	国	芽室町	国	芽室町	国
喫煙	24.8%	6.5%	21.8%	5.7%	24.8%	6.5%	21.8%	5.7%
20歳時体重から10kg以上増加	43.8%	43.8%	44.8%	27.4%	43.8%	43.8%	44.8%	27.4%
1回30分以上の運動習慣なし	68.1%	71.7%	56.7%	61.7%	68.1%	71.7%	56.7%	61.7%
歩行速度遅い	52.1%	53.7%	49.2%	50.5%	52.1%	53.7%	49.2%	50.5%
食事速度(早い)	37.2%	24.0%	30.5%	23.8%	37.2%	24.0%	30.5%	23.8%
朝食夜3食以外の間食や甘い飲み物(毎日)	18.8%	28.0%	14.0%	26.5%	18.8%	28.0%	14.0%	26.5%
週3回以上朝食を抜く	12.8%	9.0%	11.9%	7.5%	12.8%	9.0%	11.9%	7.5%
1日飲酒量(3合以上)	3.6%	1.0%	4.0%	0.7%	3.6%	1.0%	4.0%	0.7%
生活習慣改善(改善意欲なし)	38.1%	30.4%	31.6%	24.5%	38.1%	30.4%	31.6%	24.5%

【課題(対国)】
 ○有見者の状況
 男女ともALT、空腹時血糖、HbA1cの有見者の割合が多い。
 男性ではBMI、LDL-Cの割合が多く、女性ではHDL-Cの有見者の割合が多い。
 ○質問票の状況
 喫煙、20歳児体重から10kg増加、運動習慣がない者が多く、正しい食習慣を送れない者や生活習慣の改善意欲のない者の割合が多い。

医療

カテゴリ	国保				後期			
	外来		入院		外来		入院	
	芽室町	国	芽室町	国	芽室町	国	芽室町	国
1人当たり医療費	15,400	17,400	8,130	11,650	29,430	34,340	35,490	36,820
受診率	656.0	709.6	14.2	18.8	1,085.9	1,249.8	60.6	59.1
外来・入院費用割合	65.4%	59.9%	34.6%	40.1%	45.3%	48.3%	54.7%	51.7%

カテゴリ	国保				後期				
	順位	外来	入院	割合	順位	外来	入院	割合	
疾病構造	1位	糖尿病	10.0%	肺がん	5.9%	糖尿病	9.7%	骨折	6.0%
	2位	高血圧症	5.6%	脳出血	5.2%	高血圧症	6.3%	脳梗塞	5.7%
	3位	関節疾患	4.2%	脳梗塞	4.3%	不整脈	5.8%	骨粗しょう症	3.6%
	4位	脂質異常症	3.5%	大腸がん	3.9%	骨粗しょう症	4.9%	肺炎	3.6%
	5位	慢性腎臓病(透析あり)	3.4%	関節疾患	3.7%	慢性腎臓病(透析あり)	4.6%	関節疾患	3.5%
	6位	胃がん	2.7%	骨折	3.7%	肺がん	4.4%	不整脈	1.9%
	7位	気管支喘息	2.4%	統合失調症	3.3%	関節疾患	3.0%	心臓弁膜症	1.8%
	8位	大腸がん	2.1%	胃がん	1.6%	脂質異常症	2.5%	肺がん	1.7%
	9位	肺がん	2.0%	前立腺がん	1.5%	前立腺がん	2.3%	認知症	1.6%
	10位	うつ病	1.9%	うつ病	1.3%	線内障	2.1%	大腸がん	1.5%

※KDB「医療費分析(2)大・中・細小分類」

【課題(対国)】
 ○疾病構造
 <国保>
 外来：1位糖尿病、2位高血圧症、4位脂質異常症と生活習慣病基礎疾患が構成割合の上位を占めており、重症化疾患である慢性腎臓病(透析あり)が5位と高位に位置している。
 入院：2位脳出血、3位脳梗塞となっている。
 <後期>
 外来：1位糖尿病、2位高血圧症、8位脂質異常症の生活習慣病基礎疾患が国保と同様に上位となっており、国保と同様に慢性腎臓病(透析あり)が5位となっている。
 入院：2位脳梗塞となっている。

介護

カテゴリ	芽室町		国	
	人数	割合	人数	割合
H30	71,189	61.384		
R4	68,398	59.662		
伸び率	0.9%	0.97		

カテゴリ	芽室町		国	
	人数	割合	人数	割合
2号	0.4%	0.4%		
1号	19.4%	19.4%		

疾病	芽室町		国	
	人数	SMR	人数	SMR
糖尿病	26.6%	24.3%		
高血圧症	46.3%	53.3%		
脂質異常症	27.9%	32.6%		
心臓病	54.0%	60.3%		
脳血管疾患	17.0%	22.6%		
がん	11.6%	11.8%		
筋・骨格	51.2%	53.4%		
精神	35.8%	36.8%		
(再掲)認知症	23.2%	24.0%		
アルツハイマー病	16.2%	18.1%		

※KDB「地域の全体像の把握」(R4年度)

【課題(対国)】
 ○1件当たり介護給付費
 国と比較して高い
 ○有病状況
 要介護認定者のうち、糖尿病を有する者の割合が多い
 ○R3年度における死因割合
 国と比較して高い死因の割合では、悪性新生物、脳血管疾患、虚血性心疾患、腎不全の割合が高い
 ○H22~R1までの累積死因別死亡数とSMR
 悪性新生物、心疾患、脳血管疾患、腎不全、慢性閉塞性肺疾患の死亡数が多い
 SMRでみると腎不全が高い